

第100号記念

津串ん坊

発行 串川中学校PTA

平成24年3月9日

編集 広報委員会



「平成23年度PTA活動を振り返り」

PTA会長 木代 達也

「津串ん坊」第100号発行について、今日まで、串川中学校生の健全育成のためにご尽力をいただきましたPTAの諸先輩皆様の暖かいご支援とご協力の賜と感じ、厚く御礼申し上げます。

今後のPTA活動に対しても、引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年度のPTA活動は、昨年三月に起こった東日本大震災復興に向けてスタートし、本校PTAも相模原市PTA連絡協議会のランドセルプロジェクトに参加しました。そして、被災地へランドセルや文具等の支援のため、本校内でも多数の協力を戴くことができたことに改めて感謝を申しあげるとともに、皆さんが被災された方々へ、復興への強い願いを抱えていることを強く感じることができました。ご協力、ありがとうございました。

また、「ふれあいクリーンウォーキング」では、生徒とともに多数の保護者、地域の方にご参加をいただき、皆さんが地域を綺麗にしたいという気持ちと美化にとても積極的であることに嬉しく思いました。

二学期からは、会員全員の参加活動として、生徒の様子を多くの保護者で見守ることができ、「あいさつ運動」の取り組みを始めましたが、来年度も、実施に向けご理解とご協力をお願いします。

今年度は、例年実施の事業に加え新たなことにも取り組むことができたことは、各委員会と会員の方のご協力のおかげであることに感謝を申し上げます。

今後串川中学校の生徒のために、PTA活動へのさらなる参加とご協力を切にお願いいたします。



「絆」

校長 加藤 正樹

広報誌一〇〇号発行おめでとうございます。初版の昭和四四年は高度成長期のまっただ中、学生運動、東名高速開通、国民総生産世界第二位、映画「男はつらいよ」第一作公開……教育も大きく変化しPTA活動の必要性が益々高まってきた時代です。

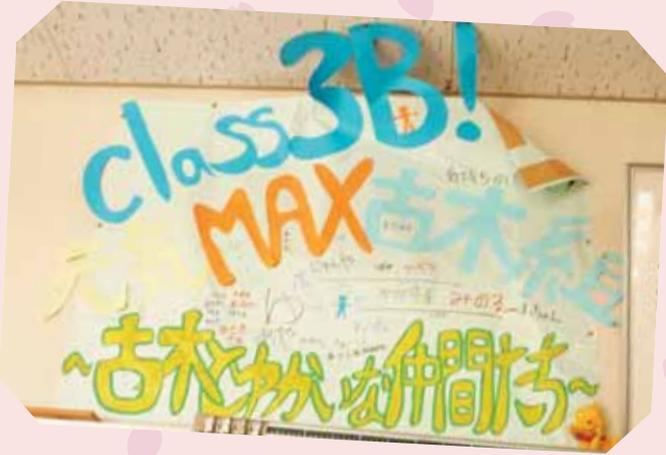
さて今年度は、大震災から半月、津波の被災者や福島原発事故からの避難者をみんなが心配している中で始まりましたが、この一年間、生徒達は自分達のやるべき事にしっかりと取り組んでくれました。友達や家族がいること、学校で普通に生活できること、当たり前だと思っていたことに感謝することができた生徒達です。

昨年度の「今年の漢字」は「絆」に決定しました。平成七年、阪神淡路大震災の年に始まった最初の漢字は「震」です。その後、食・倒・毒・末・金・戦・帰・虎・災・愛・命・偽・変・新・暑と続いてきました。今回も「災」「震」「波」などが候補に挙がったようですが、絆はその災害を乗り越えようとする力のある言葉です。毎年発表になる漢字が、希、輝、祝、幸、福、喜、翔のように明るい日本を表す漢字が続くことを願っています。

昨年末にブータン国王夫妻が来日されました。幸福度指数が話題になったことを覚えていますか？人々が支え合い助け合うことで幸福な国を築こうとしています。「絆」を大切にしている国です。卒業生の皆さん、すてきな「生き方」をしてみんなが幸福だと感じられる「絆」のある世界を作ってください。

今後の活躍を祈念します。





めでとうV





三年生の皆さん、卒業おめでとう。皆さんの歩んだ中学校での三年間の道程は、決して平坦なものではありませんでした。それだけに、数々の経験を経て成長した皆さんの姿を見ると、胸に迫るものを感じます。こうして目を閉じると三年間の様な場面が浮かんで消えていきます。中でも特に印象深いのは、やはり合唱です。皆さんの合唱は、声量豊かで男女のバランス良く、とても美しいものでした。特定の人の声が出ることなく、全員の声が重なり合っってひとつとなった歌声。「調和」の美しさを堪能させてくれた皆さんに心から感謝します。

学年主任 長田 裕介



イエーイ!



秋季大運動会

H23.9.10



お父さん、
お母さんも先生も
がんばったぞー



のぼったぞー



青組優勝



応援がんばったぞー

串 川 中 P T A 広 報 紙

100号記念

k i s e k i

— 軌 跡 —



昭和45年（1970）第2号
次年度より女生徒の制服が改正されるとい記事です。保護者の方の中には生まれる前だという方もいますね。

女生徒制服改正



昭和44年（1969）
串川中PTA広報紙スタート！
残念ながら第1号は現存しません。
写真は同年12月特集号・ガリ版刷りにて発行。

串川中 P T A 広報紙
祝 第1号発行

tea break

串川中制服のうつりかわり

昭和44年度
入学生以前



昭和45年度入学生から



H元年47号より

昭和63年度入学生から



H 3年52号より

昭和44年度以前はイラストの様な丸襟のブラウスにリボン。45年度の改正で濃紺のプレザーに。男子は変わらず黒のつめ襟。保護者の方の中にはこの制服を着ていたという人もいますよね現在の制服になったのは昭和63年。もう20年以上前のことです。

空白の
11年！

tea break

22号の後、昭和53年（1978）から昭和63年（1988）までの広報紙が残っていません。ちょうどこの時期に串川中に在学していたという保護者の方もいるのではないのでしょうか。もしお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報ください！

昭和52年（1970）第22号

- 串川中学校創立30周年記念特集号です。現在も運動会当日に行われている部活動援助を目的としたPTAバザー。当時も同じ目的で厚生委員会が担当し実施していました。出品数は300点以上、売上げは20万円を超えたそうです。
- また、22号は初の活版刷りで発行されました。鉄筆を使い手書きをしていたガリ版刷りより、少し楽になったかな？
- それにしても当時の手間を考えると、これらの広報、重みを感じますよね。



創立30周年記念号



季節にちなんだタイトルがつけられた速報版。(7月、10月、12月に発行)

定期版2回と速報3回、計年5回の広報を発行。「読む広報から見る広報」へ。写真を多く使用。さらに、次号よりB4両面刷りからB5冊子体へと形態も変更。串川中PTA広報紙の転換期でもあったようです。先輩方のごこうした「改革」と「継続」の積み重ねのうえに、今があるのですね。この転換から20余年。そろそろ改革の波がやってくる?!

平成元年(1989)第47号
かわら版型最後の定期広報。だ
いぶ紙面の雰囲気が変わりました。



串川中
PTA
広報紙
超
充実期!

タイトル募集



平成元年(1989)速報版
『赤とんぼ』の紙面上、それまでの『串川中PTA会報』にかわる新しいタイトルを募集しました。冊子体への変更と合わせ“心機一転”。平成元年は変化の年だったようですね。



津串ん坊誕生!!

平成2年(1990)第47号
広報紙のタイトルが津串ん坊に決定!津久井の津、串川の串、そして中学生坊主の坊で津串ん坊。ちなみに毎号表紙のタイトルを囲んでいる四角い枠、「串」の字を表わしているのに気づきましたか? 48号には左下に「川」を表す囲みもあります。ロゴの囲みひとつにも先輩方の思いが込められているのですね。

初! 自作広報紙発行

平成23年(2011)第99号
今後会員数が減少していくことを踏まえ、予算削減の課題提起の一環として、99号については広報委員会にてデータを作成し、印刷のみ業者に発注するという形で発行しました。「課題は山積み」...正直な感想です。でも改革への一歩を踏み出すのに、時は満ちたといえるのかもしれません。



初のカラー刷り発行



平成3年 第48号 見開き1ページをカラーで、その他のページは白黒で発行。全ページカラー印刷は平成19年90号~。

~そして、2012年 第100号発行

こうして振り返ってみると、何事も先人たちの思いと礎があって今があるのだ、ということに改めて感じます。いつの時代も、わが子のために、そしてわが子がお世話になっている学校のために「親は何ができるのだろうか」と考えてきた保護者の姿がありました。そして、先生方は保護者にとっても「師」であり、同時に「同志」であったように思います。串川中創立から64年、PTA発足から62年、そして広報紙第1号発行から42年。先人たちの築いた財産のうえに、「改革」と「継続」を積み重ねていきましょう。子どもたちの幸せのために。

最後に串川中・串川中PTAのますますの発展を祈念し、100号発行までのご協力を感謝申し上げます。
平成23年度 広報委員会一同





1年生「Let's search for Tomorrow」



全校合唱「時を越えて」



2年生「明日へ」



柏

桜

祭



3年A組「君とみた海」



3年B組「信じる」



3年生「時の旅人」



3年C組「名づけられた葉」



吹奏楽

1年生

野外体験教室

9月20日~22日



1 A 松島 春奈
 班で協力して何かに取り組むことで絆が深まったと思います。野外炊事も楽しく、おいしくできて良かったです。今回の自分の分担任任持ってやるという気持ち、今後につなげたいです。

1 A 高井 夢美
 自然のものを生かして箸や時計をつくったとき、学校とは違う気持ちになりました。道具を使って交代で作業をしたり、案を出しあって協力して活動することができ、とても楽しかったです。



1 B 内藤 小夏
 中学生になって初めての宿泊体験学習はみんなにとって大切な思い出の一つになったと思います。また、学年チームの絆をより深められたと思います。そしてたくさんさんの笑顔がたえないほど見られました。
 1 B 増田 優奈
 私はやませみ実行委員をやって初めてみんなをまとめることができました。でもまとめるのはとてもむずかしく大変でした。

1 C 奈良 香月
 今回のやませみは、二日目は台風で野外体験は中止になりました。やませみの中での、ニューゲームなど予定とは違っても、みんなと協力して活動できて、とても楽しかったです。みんなとの絆も深まったと思います。

1 C 鈴木ももか
 私はやませみという一年生の大きな行事で委員長をやることになりました。最初は不安でいっぱいだったけど、先生や委員会の人達の協力もあり、やませみという行事で楽しかったです。なので絆も深まり良かったです。



2年生

職

業

体

験

学

習



2 A 島袋 直輝
 マナーやルールを守り、社会に出た時、活かせるようにしたいです。自分が思っていたような簡単な職業ではなく、そうじも遊びではないということなど苦労がたくさんありました。

2 A 長谷川未樹
 今以上に責任感をもって生活していく。今からしっかり責任感をもって生活することで将来、働くことになった時、しっかり働けそうだからです。今回はとてもいい経験ができたと思います。

2 B 小野澤理紗
 いい経験になりました。今回は積極的に子ども達に話しかけることができました。今回、たくさんのお話を学んで、勉強したので活かしていきたいです。

2 B 二桐 幹夢
 普段からあいさつを心がけると、人と話すときにははつきり、大きな声で話すことです。また気持ちを込めることも重要だと思いました。これを学校生活の中で活かしていきたいらいいと思います。

2 C 宮下 瞬
 調理師になるのが、将来になりたい職業なので今回ステーキガストで働いています。まず調理師になりたいと思いました。

2 C 高木 雄介
 将来への関心が深まったのでそれについて考えたら勉強が大切だと思ったので、これからしっかり勉強しようと思った。またあいさつなどが大切だと知ったので、しっかりあいさつをしていきたい。



PTA活動

クリーンウォーキング
美化活動

あいさつ運動

今年度より全会員の皆様にご協力をいただき、毎週水曜日のあいさつ運動を実施しました。三学期は大変寒い中、ありがとうございました。子どもたちの間でも、生徒会・福祉委員会・学年運営委員会と、あいさつ運動の輪が広がっています。明るいあいさつをまずは家庭から、学校、地域へと広がっていきるといいですね。



広報紙「津串ん坊」
99号・100号発行

広報委員会

校外指導委員会

夏休みパトロール

指名委員会

カレーづくり
指名活動

学年委員会

茶話会
昼食会（カレーパーティー）



厚生委員会

しめ縄づくり
ふれあいバザー・制服バザー
バザー収益金（三一、四五〇円）
ご協力ありがとうございました。

編集後記

みなさんのご協力のおかげで津串ん坊99・100号を発行する事ができました。

一年間ありがとうございました。

広報委員一同 

「活気・笑い・己育てPTA」

～みんなで育てよう 子ども達の未来～

